

数理科学に関するgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年08月10日 ～2025年08月18日	インドネシア	スラバヤ工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・数理科学科 ・学部1年生、学部2年生、学部3年生、学部4年生 	(芝浦工業大学) 学生13名、学生バイト2名、 教員2名 (スラバヤ工科大学) 学生18名、学生バイト6名、 教員2名	田森 宥好(数理科学課程数理科学コース)、 鈴木 達夫(数理科学課程数理科学コース)



図1 集合写真

2025年8月10日～18日にインドネシアのスラバヤ工科大学(ITS)キャンパスにて global PBL(Project Based Learning)を実施した。本学(SIT)13名、ITS18名の計31名の参加学生に対し、本学教員2名、ITS教員2名、本学TA2名、ITSのTA6名が指導・支援にあたった。

gPBLの活動として、学生は6班に分かれ、教員から提示された二つのプロジェクト(SITとITSから1つずつ)に対してグループワークを実施した。一つ目のプロジェクトでは、数字の並びを推測し、何桁正しいかのヒントをもとに当てるゲームに対するアルゴリズムを考察した。二つ目のプロジェクトでは、MATLABによるシミュレーションを行い、より良いレーティングシステムの構築を試みた。いずれのプロジェクトも3～4日間のグループワークの後、全体発表会で成果を報告した。

本gPBLの期間中、キャンパスツアー、Malang観光、Batikワークショップ、部活体験(Merpati Putih)、独立記念日のイベントへの参加を通じてインドネシアの文化に触れた。グループワークに加え、放課後・歓迎会・送別会でも学生同士の交流があり、友好が深まったようである。参加学生にとって実りある形で本gPBLは滞りなく終了した。



図2 グループワーク



図3 Malang観光



図4 部活見学(Merpati Putih)



図5 独立記念日の催し



図6 発表会